



現在の住宅政策(各種補助制度)一覧

【栃木県】

詳しくは、県及び宇都宮市の担当窓口にご照会ください。

名称	目的	補助率等
栃木県住宅用太陽光発電システム等設置支援事業費補助金	一般家庭における太陽光発電システムの普及を支援し、再生可能エネルギーの促進を図る。	・新築・建売住宅： 公称最大出力1kwあたり1万円(上限3万円) ・既築住宅： 公称最大出力1kwあたり2万円(上限6万円)
とちぎ材の家づくり支援事業費補助金	県産材材を利用した木造住宅の建設を支援することにより、木造住宅供給の促進及び林業・木材産業の活性化を図るとともに、木材の地産地消による二酸化炭素の排出量の抑制を図る。	1戸当たり 上限60万円

【宇都宮市】

名称	目的	補助率等
住宅改修補助金	住宅の性能や機能を向上させるため、改修工事費の一部を補助する。	住宅性能を向上させるために必ず行う工事(必須工事)費10万円以上を含む改修費の10%(限度額：100千円)
木造住宅耐震診断補助金	地震による住宅の倒壊等の被害から市民の生命、生活の安全・安心を確保するため、昭和56年5月31日以前の旧耐震基準で建築され、耐震改修が必要と診断された、木造2階建て以下の住宅の、耐震診断・改修・建て替え費用の一部を補助する。	・診断 診断費用の2/3(限度額：100千円) ・改修 耐震改修費用の1/2(限度額：600千円) ・建て替え 耐震改修費用相当分の1/2(限度額：600千円)
木造住宅耐震改修補助金	東日本大震災により被災した住宅の早期復旧を図るため、金融機関から融資を受けて改築・補修をする場合の負担金利の一部を補助する。	・半壊以上の住宅 融資額のうち500万円まで、年2%以内の金利相当額 ・一部損壊の住宅 融資額のうち100万円以上500万円まで、年1%以内の金利相当額
り災住宅補修等利子補給制度	在宅の要介護高齢者の住環境の整備を促進するため、住宅改良に要する経費の一部を補助する。	整備費の3/4(限度額：900千円)
高齢者にやさしい住環境整備事業費補助金	重度身体障がい者の日常生活を容易にし生活環境の整備を図るため、住宅設備を改造する経費の一部を補助する。	改造費の3/4(限度額：900千円)
住宅用太陽光発電システム設置費補助金	住宅用太陽光発電システムの普及を促進し、温室効果ガスの排出抑制を図るため、設置費の一部を補助する。	補助率 30千円/kw 補助上限：4kw 120千円
住宅用高効率給湯器設置費補助金	住宅用高効率給湯器の普及を促進し、温室効果ガスの排出抑制を図るため、設置費の一部を補助する。	定額補助 高効率給湯器 10千円/台
大谷石利用促進事業補助金	市民の大谷石への愛着の醸成や大谷石の印象の向上を図り、もって大谷石の利用促進を図るため、一般住宅等の新増築、改築等の際、内外装材として大谷石を使用した場合の工事費に係る経費の一部を補助する。	工事費 補助対象事業費の30/100以内(限度額) 住宅(5㎡以上) 200千円
アスベスト対策費補助金	市民のアスベストによる健康被害を防止するため、所有者等に対し、除去等費用の一部を補助する。	・調査費用(国10/10)(限度額250千円) ・除去等費用×2/3(国・市各1/3)(限度額2,000千円)
浄化槽整備事業補助金	市街化調整区域および用途区域が指定されていない地域のうち、下水道などが整備されない、または長期間整備されない地域(事業認可区域を除く)における快適な生活環境の確保及び公共用水域の水質保全を図るため、合併処理浄化槽の設置費用の一部を補助する。	7人槽の場合 浄化槽設置(限度額605千円) 国1/2、県2/10、市3/10 単独浄化槽からの転換(限度額120千円) 敷地内処理装置(限度額125千円)
水洗便所改造資金利子補給補助金	農業集落排水の処理区域内の水洗化を進めるため、既設の便所を水洗便所に改造する工事に必要な資金の融資あっせんを行い、融資機関に対し利子補給をする。	年利2.2%
雨水貯留施設設置費補助金	雨水の流出を抑制し、市街地の浸水被害を解消するため、雨水貯留・浸透施設の設置費用の一部を補助する。	貯蔵タンク(住宅1棟につき1基まで) 40,000円/基 浸透ます(住宅1棟につき4基まで) 25,000円/基 浄化槽転用(住宅1棟につき1基まで) 60,000円/基 ゲッケイジュやモクレンなど、11種類のうち、希望するもの1本。
新築住宅などに記念樹を贈呈	緑豊かな潤いのあるまちづくりを目的とし贈呈する。	

「住生活基本計画」を改定へ

宇都宮市では現在、市の住宅政策の中心となる「住生活基本計画」の改定作業を進めています。同計画は平成20年度から27年度までの8年間の計画で策定されましたが、中間年度を過ぎ、少子高齢・人口減少社会に直面するなど社会情勢も大きく変化していることから、改定作業を進めているもので、自由民主党議員会では、より市民の声が反映された計画になるよう市に要望してまいります。ご意見・ご要望等をお寄せください。

画(全国計画)の見直し・

改定を行いました。改定のポイント①ハード面(広さ等)

に加え、ソフト面の充実による生活の向上②老朽マンション対策など、住宅ストックの管理・再生対策の推進③新築住宅市場に加え、既存住宅の流通・リフォーム市場の整備促進一を挙げています。

再生が重要な課題となっています。また、依然として耐震性能を満たさない住宅が多く存在すること、高齢者世帯の大幅な増加、住宅の省エネ性能の向上と低炭素社会の実現に向けた住まい方、住宅セーフティネットの確保など、多くの課題を抱えており、市民一人一人の価値観、ライフスタイルやライフステージに応じた

新たな住宅施策の取り組みが求められています。市では、改定にあたり、「現行計画の基本理念を継承しつつ、本市の将来都市構造である『ネットワーケ型コンパクトシティ』の実現に向けた都市拠点の形成や、中心市街地の再生などの視点に加え、少子高齢・人口減少社会の到来を踏まえ、市民の住まい方の変化に的確に対応した、誰もが住み慣れた地域で快適にづくりの視点から検討を行う」としてまいります。

私たちは、住宅住み替えや中古住宅・マンション等の有効活用、空き家対策、緑豊かな都市環境の整備、集中豪雨時の浸水対策等災害対策などの都市基盤の整備も重要な課題であると考えております。「住んで良かった」と思える宇都宮をつくっていくため、改定計画が市民のニーズを反映したよりよい計画になるよう、積極的に市に働きかけてまいります。皆様のご意見・ご要望等、お寄せください。

六月定例会一般質問(抜粋) 次期市長選に向けた決意を



阿久津均議員

11月の宇都宮市長選において、3期目の出馬を切に願っているが、市長自身の市長選に向けた決意を伺う。

佐藤市長 市長就任以来、常に「明日の市民の幸せを見据えて」まちづくりに取り組んできた。選挙時に掲げた公約は、概ね達成できたと考えている。

現在、国の政治、経済は混乱を極め、本市においても人口減少局面を迎えて、「コン

パクトなまちづくり」や「災害に強い安全・安心なまちづくり」など、重要な課題への確な対応が必要である。

この素晴らしい宇都宮を次の世代へと着実に渡していくことが責任世代である我々の責務であり、その先頭に立ち、粉砕身働くことが、私に課せられた天命であると確信し、次期市長選出馬を決意した。

その他の質問項目

市長の政治姿勢について
今後の上下水道事業の進め方について

今後の教育行政の進め方について

第5次総合計画について
JR宇都宮駅東口地区の整備と公共交通について
高齢者肺炎球菌ワクチンの接種費助成について
市民協働による緑のまちづくりの推進について
エコシティ宇都宮について
中央卸売市場青果卸売業者の合併について
東日本大震災で被災した教育施設並びに文化財の復旧について

六月定例会一般質問(抜粋) 鳥獣被害防止対策の拡充を



櫻井啓一議員

国の鳥獣被害防止総合対策交付金を活用し、被害対策を拡充することはできないか伺う。

佐藤市長 近年、イノシシなどの鳥獣による農作物被害や糞などによる環境被害が広域化する傾向にある。「鳥獣被害防止総合対策交付金」の活用は、「被害対策協議会」の設置や「鳥獣被害防止計画」の策定が要件となっており、地域全体で取り組む

む組織づくりが必要であることから、現在「被害対策協議会」の設置準備と「鳥獣被害防止計画」の策定を進めている。

県や猟友会などの関係機関と連携を図りながら、被害対策の拡充に努めていく。

その他の質問項目

市長の政治姿勢について
公共交通ネットワークの整備について
通学路の安全確保と自転車道の整備について
「歩いて愉快だ宇都宮」

の取組について
とちまるショップの活用と経済効果について
るまんちつく村の道の駅とにぎわい広場の整備について

環境にやさしい農業について
森林環境行政について
生活保護行政について
ねりんピック栃木2014について
災害時情報収集伝達訓練について
宇都宮の歌の活用について

六月定例会一般質問(抜粋) 東日本大震災に伴う災害廃棄物広域処理の見通しは



馬上 剛議員

東日本大震災に伴う災害廃棄物の早急な広域処理が求められている。本市の姿勢、進捗状況、問題点、受入開始時期などの具体的な内容は、

佐藤市長 被災地の早期復興のためには、自治体間の助け合いは重要。各処理施設の運営協議会等との意見交換会などに取り組んでおり、安全性や風評被害などを心配するご意見もいただいている。住民の皆さまにご理解いた

東日本大震災に伴う災害廃棄物広域処理の見通しは

大きくことが重要。早期実現に向け最大限の努力をしていく。

その他の質問項目

自治会組織とまちづくり組織及び地域学校園について
自治会組織の現状及び自治会連合会とまちづくり組織とのあり方について
地域学校園の実施に伴う自治会区割と学区割について
うつのみや地域教育プランについて
紅茶のまち宇都宮の推進について
JR宇都宮駅西口周辺地区

整備及びバンパ地区再開発事業について
青少年健全育成について
青少年の自立支援について
脱ドラッグ対策について
雨水貯留・浸透施設設置費補助制度の強化について
上下水道施設の老朽化対策及び耐震化について
中心商業地出店等促進事業の活用について
中央地域コミュニケーションセンターの再整備について
消防法違反建物における火災予防について

6月定例会の結果報告

市議会

平成24年度宇都宮市一般会計補正予算など執行部提出の14議案を原案通り可決しました。

陳情 国に対する意見書

- 取調べの可視化(取調べの全過程の録画)の速やかな実現を求める意見書 = 可決
- 基地対策予算の増額等を求める意見書 = 可決
- 生活保護制度の改善を求める意見書 = 可決
- 厚生年金基金制度の抜本改正を求める意見書 = 可決
- 「防災・減災ニューディール」による社会基盤再構築を求める意見書 = 可決
- 「緊急事態基本法」の早期制定を求める意見書提出を求める陳情 = 採択
- 宇都宮東部地区の公共交通整備に関する陳情 = 採択
- 消費税増税に反対する意見書の提出を求める陳情 = 継続審査
- 高齢者肺炎球菌ワクチン接種の公費助成を求める陳情 = 採択
- 宇都宮市の市街地再開発事業に関わるタクシー乗降場兼待機場設置に関する陳情 = 継続審査
- 「こころの健康を守り推進する基本法」(仮称)の早期制定を求める意見書採択に関する陳情 = 採択
- 宇都宮市中央卸売市場の卸売業者合併に関する陳情 = 継続審査
- 「人権侵害救済法案」について、慎重な対応を強く求める趣旨の意見書を政府に送付することを求める陳情 = 継続審査

市民の声

市民の方から本紙をはじめとする当会の活動等に関する数多くのご意見・ご要望等が寄せられています。下記にその一部をご紹介します。

- 75歳男性
会派の広報誌を見ました。住宅改修補助制度はたいへん良い制度だと思います。つきましては、詳細について教えてください。
- 72歳男性
市住宅課へ案内
学校の2学期制は、日本の生活

習慣には合わないもので、止めた方がよい。4月に始まり、中途半端に長い夏休みに入り、9月からだらだらと1学期が再開されて「またガンバレ!」って言えないし、2学期もだらだら始まり3月まで長過ぎるので、子どもたちの「やるき」を削ぐような制度。問題提起します。

- 75歳男性
駅の駐車場があるが、いっぱい置けなくて困っているので、増やしてもらえないか。
- 男性
今後とも、多くのご意見・ご要望をお寄せください。

副議長に阿久津均議員を選出



6月29日に開かれた6月定例会最終日の本会議で、わが会派の阿久津均議員が第77代副議長に選出されました。

議会関係人事

委員会 (◎は委員長、○は副委員長)

常任委員会 (その所管に関する市の事務に関する調査を行い、議案、陳情等を審査します。)

総務 (出納室、行政経営部、総合政策部及び理財部の所管に属する事項、他の常任委員会の所管に属さない事項)

◎熊本和夫 金子和義 小林紀夫

厚生 (市民まちづくり部、保健福祉部及び子ども部の所管に属する事項、他の常任委員会の所管に属さない事項)

◎五月女伸夫 篠崎光男 櫻井啓一

環境経済 (環境部、経済部及び農業委員会の所管に属する事項)

中山勝二 馬上 剛

建設 (検査室、建設部及び都市整備部の所管に属する事項)

○増淵一基 黒後 久 阿久津均

文教消防水道 (教育委員会、消防本部及び上下水道局の所管に属する事項)

鎌倉三郎 渡辺道仁

議会運営委員会 (議会の運営に関する事項や議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項を調査します。)

◎櫻井啓一 篠崎光男 熊本和夫

各会派代表者会議 (会派間の意見の調整などを行います。)

金子和義 (議長) 中山勝二 (会派会長)

櫻井啓一 (議運委員長)

広報委員会 (市議会広報紙「あなたと市議会」を発行します。)

◎小林紀夫 馬上 剛

各種委員等 (○は副議長)

◆宇都宮市街地開発組合議会議員 ○黒後 久

◆栃木県後期高齢者医療広域連合議会議員 渡辺道仁

各種審議会等委員 (◎は会長)

◆宇都宮市表彰審査委員会 篠崎光男

◆宇都宮市交通安全審議会 熊本和夫

◆宇都宮市社会福祉審議会 増淵一基

◆宇都宮市民生委員推薦会 黒後 久

◆宇都宮市国民健康保険運営協議会 ◎渡辺道仁

◆宇都宮市保健衛生審議会 馬上 剛

◆宇都宮市食育推進会議 馬上 剛

◆宇都宮市青少年問題協議会 小林紀夫

◆宇都宮市環境審議会 渡辺道仁

◆宇都宮市廃棄物減量等推進審議会 ◎櫻井啓一

◆宇都宮市農業振興対策審議会 五月女伸夫

◆宇都宮市地産地消推進会議 小林紀夫

◆宇都宮市農業再生協議会 増淵一基

◆宇都宮市中央卸売市場運営協議会 ◎鎌倉三郎

◆宇都宮市都市計画審議会 五月女伸夫

◆宇都宮市通学区域審議会 熊本和夫

◆宇都宮の人づくりを考える会議 櫻井啓一

◆第5次宇都宮市総合計画改定基本計画策定懇談会 中山勝二



顧問
鎌倉三郎 ⑩
かまくら さぶろう
大寛2丁目6-13
TEL. 634-4705
FAX. 639-6407



会長
中山勝二 ⑨
なかやま かつじ
江曾島町1027-2
TEL. 658-3318
FAX. 659-1993



副会長
篠崎光男 ⑧
しのざき みつお
雀宮町1-1
TEL. 654-0770
FAX. 653-9897



相談役
黒後 久 ⑦
くろご ひさし
峰4丁目3-15
TEL. 661-6598
FAX. 660-6687



金子和義 ④
かねこ かずよし
平塚町130-5
TEL. 656-2753
FAX. 656-2059



阿久津均 ③
あくつ ひとし
泉が丘4丁目8-3
TEL. 663-8070
FAX. 661-7701



総務会長
渡辺道仁 ③
わたなべ みちひと
田野町595-47
TEL. 652-7200
FAX. 652-7200



幹事長
熊本和夫 ③
くまもと かずお
松原2-7-39
TEL. 623-9898
FAX. 623-9898



会計監査
五月女伸夫 ②
そうとめ のぶお
下岡本町4234
TEL. 673-2072
FAX. 673-8580



政調会長
広報局長
小林紀夫 ②
こばやし のりお
海道町143
TEL. 661-5465
FAX. 616-2021



副幹事長
研修局長
櫻井啓一 ②
さくらい けいいち
篠井町1577
TEL. 669-2994
FAX. 669-2546



会計
副広報局長
増淵一基 ①
ますぶち かずき
石井町2472-6
TEL. 689-3719
FAX. 664-4192



副政調会長
副研修局長
馬上 剛 ①
うまがみ こう
馬場通り3-1-10
TEL. 635-3681
FAX. 635-3682

ご意見・ご感想は 身近な当会議員に!

※役職は当議員会の役職、名前の後の○数字は期数です。

掲載致しました記事だけでなく、市民の皆様が日頃感じている暮らしに関すること等のご意見・ご要望・ご感想を、身近な議員にもお気軽にお寄せ下さい。